

北保育園の体験学習を支援しました



高知県でまもる土岐川・庄内川
土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



いのちとくらしをまもる
防災減災
国土交通省
SHONAITGAWA RIVER OFFICE

- 6月27日(火)に、北保育園の体験学習を支援しました。
- 身近な庄内川に生息する水生生物を観察したり、生き物に実際にふれることで河川環境の大切さを学んでもらいました。また、あわせて安全に楽しく河川で遊んでもらうための「川遊び」の注意点やルールについても学んでもらいました。

水生生物観察（水生生物の説明）



水生生物観察（お魚ウォッチング）



水生生物観察（お魚タッチプール）



安全講和～川あそびのルールについて～



【参加した園児：年長組22名と年少組・年中組あわせて41名】
★園児たちの感想や質問など

- 「カメのこうらが硬かった」
- 「カメには爪があって、長くて少し痛かった」
- 「カメは怖かったけど少し触れた」
- 「カメのこうらの裏がダイヤみたいになってた」
- 「オイカワっていう魚を覚えた」
- 「川の生き物はどうやって生きてるの？」
- 「なんでエビの手が長いの？」

安全講和 ～川にはキケンがいっぱい～

